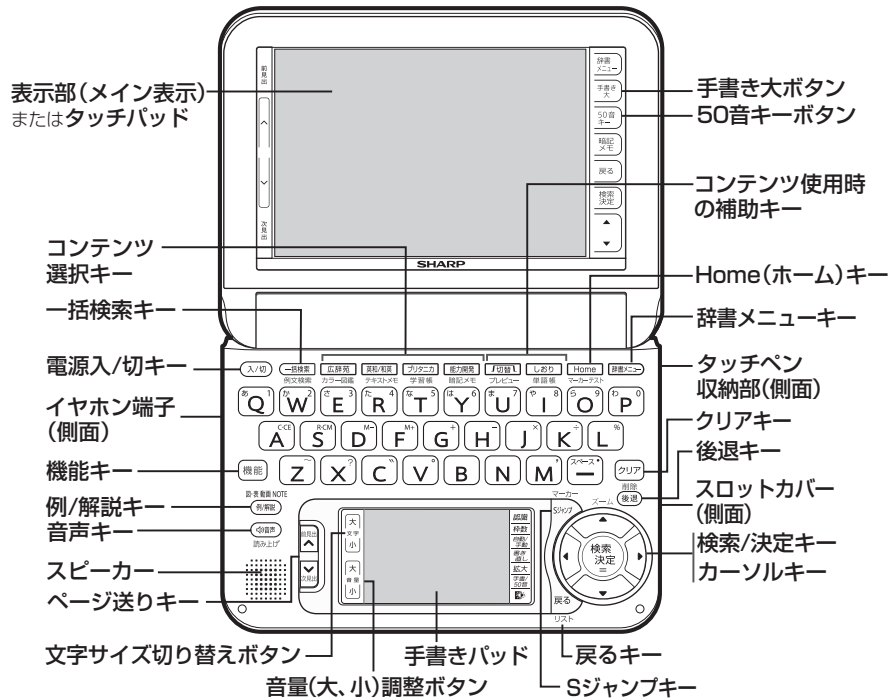


各部のなまえ



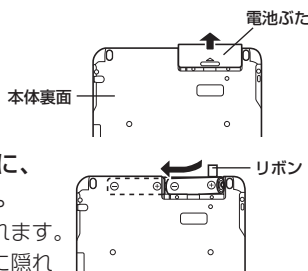
PRINTED IN CHINA

10L C(TINSJ0689THZZ) 0QC9307PA003A

はじめてお使いになるときは

必ず付属の乾電池を入れてからご使用ください。

- 電池ぶたを矢印の方向に引き、外します。



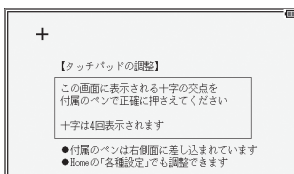
- 向きをまちがえないように、同梱の乾電池を入れます。

- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

- 電池ぶたを元どおりに取り付けます。

- 本体を開きます。

電源が入り、表示部(メイン表示)のタッチパッド調整画面が表示されます。



- 電源が入らないときは、**[入切]**を押します。それでも入らないときは、電池の方向などを確認しながら、入れ直してみてください。また、電池ぶたを正しく取り付けてください。

- タッチペンを取り出し、画面に表示される+マークの交点を正確に4カ所タッチします。

- 調整が終わると日付時刻の設定画面になります。

- 日付と時刻を合わせます。

例 2012年3月14日 → 「12 03 14」を入力
PM(午後) → **[▶]**、**[◀]**で「PM(午後)」を選択
3時45分 → **[▼]**を押し、「03 45」を入力

- 数字は、キー部の小さい画面にタッチして入れます。入れ間違えたときなどは、**[◀]**、**[▶]**や**[▲]**、**[▼]**で戻って入れなおします。



- 入力内容が正しいことを確認して**[検索/決定]**を押します。使用する電池の設定画面が表示されます。

- 使用する電池(「アルカリ乾電池」または「充電電池」)を**[▼]**、**[▲]**で選び**[検索/決定]**を押します。

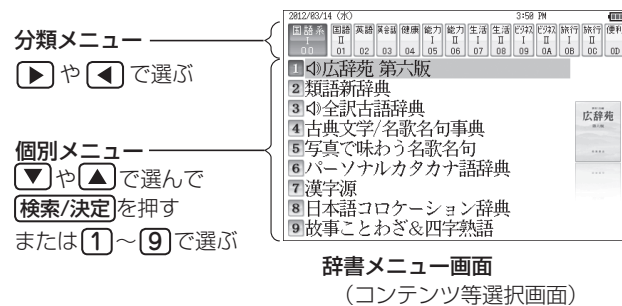
付属の乾電池を入れて使用する場合は、「アルカリ乾電池」を選んでください。

Home(ホーム)画面が表示されます。

辞書メニュー画面でコンテンツを選ぶ

[辞書メニュー]を押してください。

次の辞書メニュー画面が表示されます。



メニューの選びかた

- [辞書メニュー]**を押します。
- 選びたい分類メニューの項目を**[▶]**、**[◀]**で選びます。または分類番号をキーで入力して選びます。選んだ分類メニューの個別メニューが表示されます。
- 個別メニューでは、コンテンツなどを**[▼]**、**[▲]**で選び**[検索/決定]**を押します。またはコンテンツ名の前の番号(1~9)を**[1]~[9]**キーで入力して選びます。

選んだコンテンツなどの画面が表示されます。

- 各メニューの項目に**タッチして選択することもできます。**

右側に**◀**が表示されている項目を選ぶと、その項目に収録されているコンテンツのメニュー(サブメニュー)が表示され、上記と同様の操作でコンテンツを選ぶことができます。

一括検索機能

複数のコンテンツ(辞書など)を対象にして言葉を調べることができます。

「日本語」、「スペル」、「中国語」、「ピンイン」を対応する入力欄に入れ、対象となる辞書から見出し語を探します。

文字を入力していくと候補が絞り込まれます(絞り込み検索)。必要な文字をすべて入れても候補が多いときは、入力した文字と一致する語だけを検索する「完全一致検索」に切り替えて見ることができます(ピンインでの検索を除く)。

- 日本語の漢字および中国語(簡体字)は手書きでのみ入力できます。

【例】「advantage」を一括検索してみましょう。

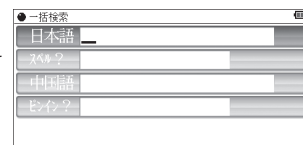
- [一括検索]**を押します。

一括検索の入力画面が表示されます。

入力する文字種に合わせて、**[▼]**、**[▲]**で入力欄を選びます。

- [▼]**を押し、スペル入力欄に「advantage」を入れます。

1字入れるごとに候補の語が絞り込まれていきます。



Home画面で機能を選ぶ

[Home]を押すとHome(ホーム)画面が表示されます。Home画面からは、本製品の機能を選択して使用することができます。

[◀]、**[▶]**、**[▼]**、**[▲]**で、アイコン(絵記号)にカーソルを移して**[検索/決定]**を押すか、アイコンにタッチして選択します。

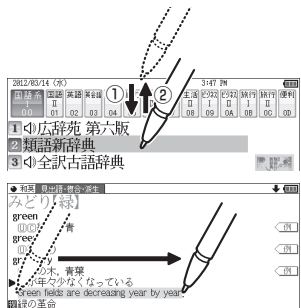


タッチ操作について

本製品では、メイン画面をタッチペンでタッチして操作することができます。タッチ操作は、次の種類があります。

タッチ:

画面のボタンなどに軽く触れ(軽く押し)、離す操作です。



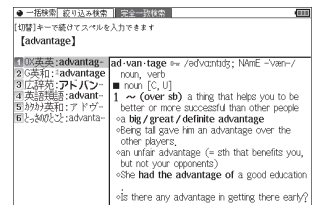
ドラッグ:

タッチペンで画面にタッチしたままペンを別の点まで移動させます。文字の範囲指定などに使います。

- 画面の下や上に隠れている内容があるときは、タッチペンで画面を上下にドラッグすると、それに合わせて画面を送ることができます。(一部のコンテンツや画面では動かない場合があります。)

- 完全一致検索で見るときは**[切替]**を押します。

入力したスペルと一致するスペルの見出し語がリスト表示されます。



入力した文字を変更するときは**[切替]**を押して絞り込み検索の画面に戻って行います。

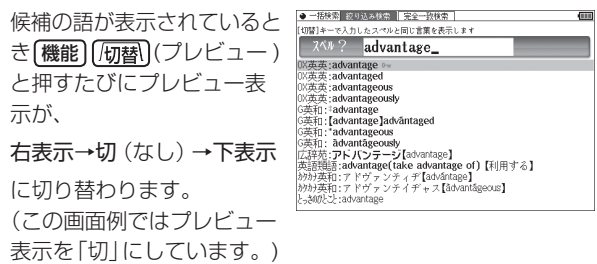
- [▼]**、**[▲]**で目的の語を選び**[検索/決定]**を押します。

詳細画面になり、意味などが表示されます。

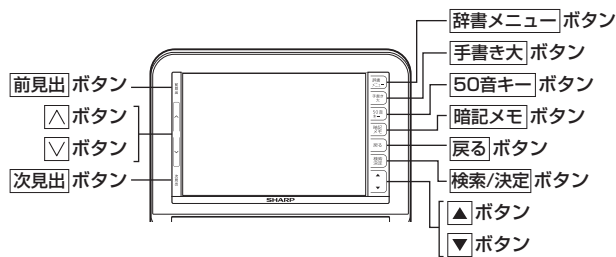
- [戻る]**を押すと前の画面に戻ります。

プレビュー表示機能

用語を調べるとき、多くの言葉がリスト表示されて目的の言葉がどれか迷うことがあります。このようなときに説明などの一部を見る機能です。



メイン表示部のボタンについて



辞書メニュー、戻る、検索/決定、▲/▼、△/▽に関しては、同名の各キーと同じ動きをします。

暗記メモ：手書き暗記メモリスト画面を表示させます。

手書き大：メイン表示画面で手書き入力を行います。

50音キー：メイン表示画面で50音入力を行います。

メイン表示画面での50音入力

50音入力は、日本語で入力する際に使用できます。

【例】広辞苑で「だいひょう」を入れます。

- 1 広辞苑を押します。
検索の入力画面が表示されます。日本語の入力欄を選びます。
- 2 50音キーをタッチします。
50音入力パッドが表示されます。
- 3 50音入力パッドで「だいひょう」と入力します。



次の順番で、50音のボタンをタッチしてください。入力された文字が入力文字表示エリアに表示されます。

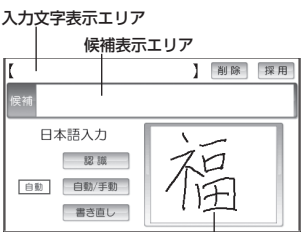
- た→ㇿ (「た」が「だ」に変わります。) →ㇿ→ㇿ→ㇿ→ㇿ→ㇿ (「よ」が「よ」に変わります。) →ㇿ
 - 入力を間違えた場合は、削除をタッチしてください。カーソルの前の文字が削除されます。
- 入力が終わったら、採用をタッチします。入力文字表示エリアの文字がコンテンツの入力欄に移動して、検索が行われます。

メイン表示画面での手書き入力

メイン表示画面に手書きで文字を入力します。

【例】広辞苑で「福」を入れます。

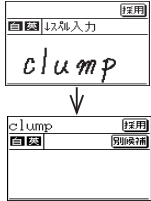
- 1 広辞苑を押します。
検索の入力画面が表示されます。日本語の入力欄を選びます。
 - 2 手書き大をタッチします。
メイン表示画面に手書き入力パッドが表示されます。
 - 3 手書きエリアに調べたい漢字を書きます。
認識された文字は、入力文字表示エリアに表示されます。
- 手動認識の場合や、書き終わってから直ぐに認識させるときは認識で認識させます。
- 入力文字表示エリアに目的とは違う文字が入ったときは、修正したい文字をタッチして選択し、候補表示エリアの文字から正しい文字をタッチペンでタッチします。
- 入力が終わったら、採用をタッチします。入力文字表示エリアの文字がコンテンツの入力欄に移動して、検索が行われます。



枠無し入力パッドで手書き入力をする

【例】ジーニアス英和辞典で「clump」を入れます。

- 1 ジーニアス英和辞典でスペルを入力するとき、枠数にタッチして枠無し入力パッドに切り替えます。
※アルファベット入力時にのみ枠無し入力パッドに切り替えられます。
- 2 手書きエリアにタッチペンで「clump」と書きます。
自動認識の場合、ペンを離して1～2秒で文字が認識され、候補の文字が入力文字表示エリアに入ります。
手動認識の場合は、最後の文字を書いた後認識にタッチして認識させます。
長い単語は12文字ごとに採用でコンテンツの入力欄に移します。
- 3 正しく認識されたら採用にタッチしてコンテンツの入力欄に移します。



- 4 もし、正しく認識されなかった場合は、次の方法で対応してください。

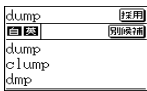
〈文字を入れ替える〉

認識した文字数が同じで、文字が違っているときは、違っている文字にタッチします。下段に候補の文字が表示されますので、正しい文字にタッチすると入れ替わります。



〈候補から選択する〉

認識した文字数が違っている(文字も違う)ようなときは、文字の区切りが正しく認識されていません。このときは別候補にタッチし、下段に表示される候補から、正しいスペルの語を選択します。



手書き文字の書きかたについて

次のような点に気をつけていただくと認識されやすくなります。

- 続け字にならないよう、画数がはっきりとわかるように書く。
- 崩さず、ていねいに書く。また、あまり傾かないように書く。
- 1枠および2枠入力パッドでは「C」と「c」など大文字と小文字が同じような文字は、区別がつきやすいように小文字を小さく書く。「っ」などの小さい文字も小さく書く。
- 英字はブロック体で書き、線の端に飾りなどを付けない。
- 枠無し入力では、英字は1字ずつ離して書く。続けて書いたり、前の文字に戻って点や線を追加することはできません。
- 枠無し入力では、単語などを1行で書く。2行にはできません。
- 文字を書くときは、強く押さえないで軽く書く。

画面にマークが表示されたときは

詳細画面などに〈例〉、〈解説〉、〈NOTE〉、〈図〉、〈表〉、〈動画〉のマークが表示されたとき、表示されている内容に関連する例文や解説、コラム(NOTE)、図、表、動画が収録されています。このマークが表示されている画面で例/解説を押すとマークが反転表示になります。

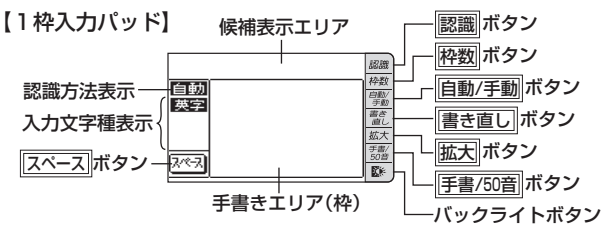
マークが複数あるときは▲、▼、▶、◀で反転表示を調べたいマークに移します。検索/決定を押すと、収録されている内容が表示されます。マークにタッチした場合も表示されます。終了するときには戻るを2回押します。

手書きパッドで文字を手書き入力する

手書きパッドの各部の働き

各コンテンツの入力画面などで入力欄にカーソルがあると、手書きパッドが手書き入力状態になります。

【1枠入力パッド】

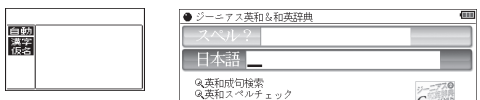


- 枠数にタッチして、2枠入力パッド、枠無し入力パッドに切り替えることもできます。

1枠入力パッドで手書き入力をする

【例】ジーニアス英和辞典で「持つ」を入れます。

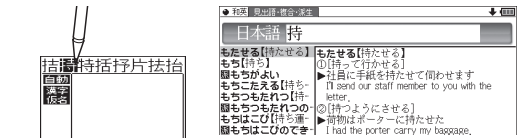
- 1 英和/和英を押し、▼を押して日本語入力欄へカーソルを移します。
手書きパッドは漢字・仮名が入力できるようになります。



- 2 手書きエリアにタッチペンで「持つ」と書きます。

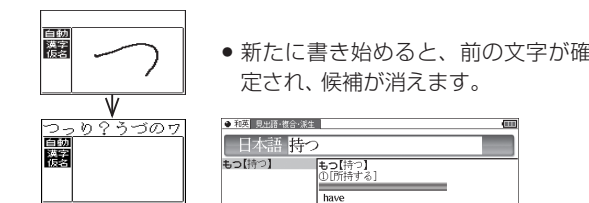
- 候補表示エリアの左端の文字が入力欄に入って、辞書の検索が行われます。
- 手動認識の場合や、書き終わって直ぐに認識させるときは認識で認識させます。

- 3 入力欄に目的とは違う文字が入ったときは、候補表示エリアの目的の文字をタッチペンでタッチ(選択)します。
入力欄の文字が選択した文字に入れ替わります。



- 候補にないときは、書き直しにタッチするか(後退)を押して消し、もう一度手書きしてください。

- 4 同様に「つ」を書き、入力欄に入れます。



- 5 検索/決定を押します。
詳細画面が表示されます。

音声を聞く

〈例〉マークが表示されたとき表示している例文などの音声を再生することができます。

このとき例を押すと表示されている最初のマークが選ばれ、反転表示になります。

▲、▼、▶、◀で反転表示を調べたいマークに移して検索/決定を押すと収録されている音声再生されます(マークにタッチしても再生されます)。

【例】「英会話とっさのひとこと辞典」で音声を再生してみよう。

- 1 辞書メニューを押して▶で「英会話」を選び▼で「英会話とっさのひとこと辞典」を選びます。その後検索/決定を押して、詳細画面を表示させます。
 - 2 例を押すとマークが反転表示(例)になり、その後検索/決定を押すたびに音声が再生されます。
- 〈例〉が複数あるときは▼、▶などで反転を目的のマークへ移して検索/決定を押します。

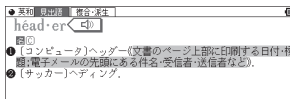
なお、英単語を反転させて検索/決定を押した場合、英和辞典を検索して、英和辞典の音声を再生することができます。

- ◆ 音声再生を途中で止めるときは戻るを押します。音声再生終了後戻るを押すと〈例〉の反転が解除されます。
- ◆ 音量小、音量大で、最初は音量を小さめにお試しいただきながら、適正な音量に調整してください。

タッチ操作で機能を選択する

タッチペンで画面タッチ(または、なぞって反転表示)すると、文字の範囲を指定して、いろいろな機能を選ぶことができます。

- 1 英和/和英を押します。
- 2 スペル入力欄にスペル(例：「header」)と入れて検索/決定を押します。
- 3 先頭の文字「文」から最後尾の文字「ど」までをなぞって反転表示させます。



- 4 実行する機能(例：「マーカー(マーカーを引きます)」)にタッチします。

マーカー色の選択ウィンドウが表示されます。

- 5 マーカーの色(緑、黄、ピンク、オレンジ、紫)を選びます。
単語帳に登録されマーカーが選択した色になります。
- 音声やSジャンプなどの他の機能を選ぶときは、手順4で使いたい機能に、タッチします。